



YUME いっぱい

よく考える子 しんせつな子 きたえる子

佐世保市立吉井北小学校

学校通信 21号

R02.11.10 (火)

文責 校長 堤 祐子



ピンチを手チャンスに変えた運動会！特集号

11月8日(日)、保護者の皆様方のご協力の下、無事に運動会を実施することができました。当日は絶好のお天気と気候に恵まれ、子どもたちはのびのびと楽しむことができました。コロナ禍での様々な制約があり、来賓の皆様をご案内することもできず、プログラムを削って半日開催でしたが、それでも子どもたちの一生懸命な演技に多くの拍手をいただき、大きな達成感を得た行事となりました。「できるだけでも嬉しい。」そんな声が保護者の方々からも、子どもたちからも聞こえ、ピンチをチャンスに変えることができた運動会ではなかったかと思えます。



PTAの役員の皆様をはじめ、保護者の皆様方には、PTA種目の準備・参加をはじめ、当日朝早くから駐車場整理や、競技中の準備係のお手伝い、また終わってからは片付けと多大なご協力をいただきました。まさに親子みんなで作り上げた本校伝統の運動会でした。心より感謝申し上げます。

今日は、運動会の片付けや掃除に、高学年だけでなく中学年の子どもたちも積極的に頑張ってくれました。自分たちで作ったという自負があるこそその頑張りなのでしょうね。自慢の子どもたちです。

～チームで団結、応援合戦！！～



コロナ禍でも、工夫をすればここまでできる、という応援は6年生のリーダーを中心に作り上げました。音楽をベースに動きの工夫で団結を見せた赤組、ドラマ仕立ての演出でマイクの調子が悪くても動じずやり遂げた白組。赤白とも、後を継ぐ5年生もしっかり育ってきています。

～リズムに乗って かっこよくきめました！～



表現は各学年の見せどころでした。1, 2年生とは思えないほどリズムカルな「風になる」。手先をピンと伸ばし目線までそろえたダンスはかわいらしくもあり、かっこよくもあり。3, 4年生の「ノーダウト」はかなり難しい振り付けでしたが、キレッキレのダンスを披露してくれました。そして伝統の5・6年生の「北小ソーラン」。初めて法被を身に付けて嬉しい5年生と貫禄の6年生の力強い表現。これも伝統となったアンコールでは中学生も混じってみんなで踊ってくれました。

～全力疾走！！～



運動会といえば、「走る」競技です。それぞれの学年の個人走で走り、チャンス走で走り、最後には全員リレーで走る！足が速い子にとってはここぞとばかりの出番でした！

「おそうじ大好き」は、日頃からおそうじ上手でも、この時ばかりは苦労していましたね。「今日のラッキーカラーは何色だ？」の手旗の色、裏をかいてごめんなさい！

～絆を深めた一日・応援団はPTAの皆さん！～



保護者の皆様も大活躍でした！玉入れや6年競技でのお手伝いで縁の下の力持ちとなり、PTA 競技「空飛ぶじゅうたん」では全力疾走・・・からの玉を落とすお約束、6年生の親子競技では一緒に大きなデカパンに入って仲良く走り・・・。思い出の一日になったのではないのでしょうか。

～出番でキラリ☆役目を果たしました！～



係の仕事や開閉会式、入場行進の出番、それぞれが張り切って頑張ってくれました。何より一生懸命に務めを果たそうとする姿勢が随所に見られ、子どもたちの成長を感じました。

せっかくの写真をカラーでお届けできないのが残念です。
この学校だよりのカラー版は、HP にアップしておりますので、そちらも併せてご覧ください。
また、日々の学校の様子をなるべく毎日アップするように努めています。
HP をどうぞこまめにチェックしてくださいね！



